

地域共生社会の
実現に向けて

福祉よりそい相談窓口 を開設しました

制度の狭間や複雑化・複合化した福祉のお困りごとを受け止めます

図 712-8386 地域共生課

相談者の属性を問わない、相談支援を行います

市には、高齢者、障がい者、子育て世代、生活困窮者の方々に対する相談窓口が複数あります。

一方で、福祉のことでどこに相談すれば良いかわからないお困りごともあります。そこで、「ヤングケアラー」「ひきこもり」などの制度の狭間や「ダブルケア」「8050問題」などの複雑化・複合化したお困りごとを受け止める相談窓口を開設しました。

本市の相談支援体制

制度の狭間

福祉よりそい相談窓口

高齢者の総合相談

高齢者
サポートセンター
(市内15カ所)

障がい者の総合相談

基幹相談
支援センターえくる
(市内2カ所)

複雑化・複合化

福祉よりそい相談窓口

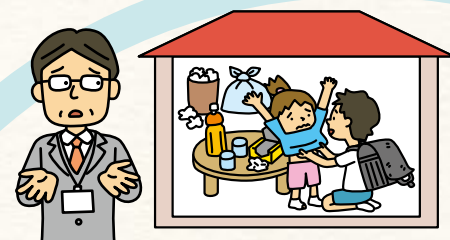
子育て世代の 身近な相談場所

子育てナビ(市内2カ所)
母子保健相談窓口アイティ
(市内4カ所)

生活にお困りの方の 総合相談

生活サポート
センターそら

制度の狭間



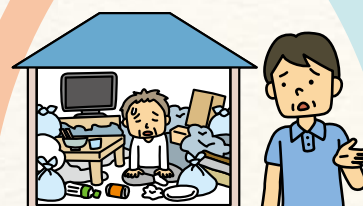
ヤングケアラー

大人がやるべき家事や家族のケアを
子どもが日常的に行っている状態



ひきこもり

長い間自宅などから出ず、自宅外での
生活や社会参加の場がない状態



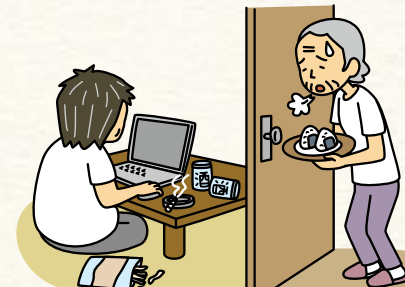
セルフネグレクト

自らが生活をして
いくために必要な
行動をしない・でき
ない状態



ダブルケア

子育てと介護を同時に
担っている状態



8050問題

高齢になった親が大人に
なったひきこもりの子の
面倒を見ている状態

複雑化・複合化

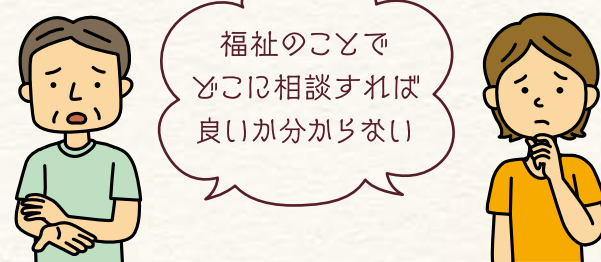


各相談窓口の問い合わせ先など詳しくは、上記2次元コードで確認してください。

福祉よりそい相談窓口
にご相談ください

お困りの方、まずは市にご相談ください 相談者によりそい、改善に向けてサポートします

わたしたちが
みなさんのお話を伺います



福祉よりそい相談窓口 相談の流れ

窓口にお越しください



1 受付にて「福祉よりそい相談窓口」にお電話ください



2 窓口にご案内します



3 相談員がお話を伺います

電話でも受け付けます



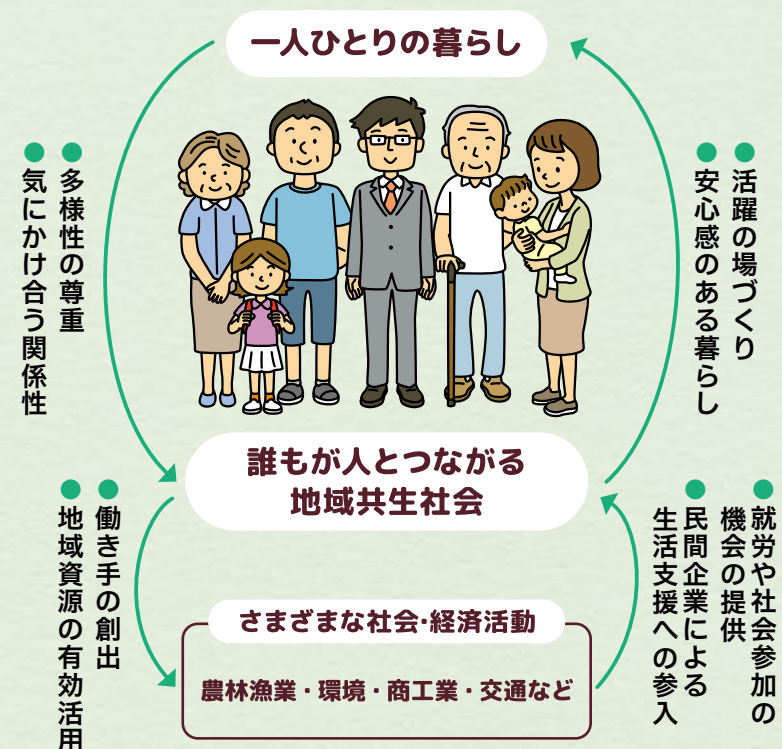
福祉よりそい
相談窓口

開所時間: 月～金 午前8時45分～午後5時15分
場所: 地域共生課 電話: 712-8386

お困りごとの相談は、誰に相談するべきかをはじめ、さまざまな悩みやためらいがあり、一歩を踏み出す勇気が要ることです。
本窓口では、ご本人でもご家族でも地域の方でも、どなたでも相談できます。
お困りごとの解決に近づけるように一緒に考えていきます。

市川市は福祉よりそい相談窓口を
はじめとする、よりそい支援事業で、
人とつながる地域共生社会を
目指します

制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく、地域共生社会の実現を目指して取り組んでいます。



よりそい支援事業とは

市川市よりそい支援事業(重層的支援体制整備事業)は、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するものです。属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を柱として、これらの3つの支援を一層効果的・円滑に実施するため、5つの事業を一体的に実施します。

